

実施報告

平成29年度 学校・図書館・ボランティアを結ぶ実践発表会

【日時・会場】

平成29年12月6日(火) 13:00~16:30 参加者: 55名
草津市立まちづくりセンター

実践報告①「学校図書館を活用して今求められる資質能力を育成(理科)」

【内容】

「学校図書館を活用して今求められる資質能力を育成(理科)」

報告: 丸本 高祥 氏

(長浜市立木之本中学校教諭)

【報告】

丸本先生からは、授業におけるICTと学校図書館の活用についてお話しいただきました。学校司書との連携にも工夫を重ねておられ、ほかの学校でも実践可能な取り組みをたくさんご紹介いただきました。



【受講者の感想から(抜粋)】

- ・司書と連携しながらされた理科の授業が大変参考になり、刺激もいただきました。ICTと組み合わせたもう一歩先を行く取組、面白かったです。
- ・学校司書との共有カードや生徒の情報カードなど、地域に持ち帰り活動したいと思います。

講演 「子どもの発達と読書—家庭の読書と学校図書館の役割—」

【内容】

「子どもの発達と読書—家庭の読書と学校図書館の役割—」

講師: 立田 慶裕 氏

(神戸学院大学人文学部教授)

【講演】

立田先生からは、生涯学習という観点から、子どもにとっての読書の重要性について



てお話しいただきました。特に、「生きる力」の核心となるキー・コンピテンシーについては、映像やクイズを交えながらわかりやすくご説明いただきました。また、なかなか分かりにくい読書の重要性、効果を客観的なデータをもとに明らかにしていただきました。

【受講者の感想から（抜粋）】

- 読書を通じて人を育てる取り組みをマクロとミクロで提示してもらい大変わかりやすく参考になりました。
- なぜ読書が大切かを科学的に説明していただけたのが良かったです。これからいろいろな場面で説明に使いたいと思います。